

単元名 慣用句

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 長い間使われてきた慣用句の意味を知り、使うことができる。
 (2) 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にして書くことができる。
 (3) 慣用句の意味を知り、文を作るときに使うとする。

標準的な展開例

04010211_001

【教材名】 慣用句 (下 P. 58～P. 59)

【準備等】 国語辞典

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|--|
| <p>1 教科書 (P. 58～59) を読み、昔から伝わる慣用句について知り、慣用句の意味を調べる。 ★慣用句の意味を調べよう。 ○教科書 (P. 58) を読み、昔から伝わる慣用句について知る。 ○国語辞典を使って教科書 (P. 59) の慣用句の意味を調べる。</p> <p>2 国語辞典を作る人になったつもりで、提示された慣用句の例文を作る。 ★慣用句の例文を作ろう。 ○教科書 (P. 59) 下段の慣用句の意味を調べ、慣用句を使った例文を作る。 ○作った例文を友達と交換し、読み合う。</p> | <p>・「慣用句」という言葉の意味を押さえる。</p> <p>・国語辞典にどのような例文が書かれているかを確認させる。 【評】 慣用句に興味をもち、意味を調べる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】 慣用句の例文を作る活動を通して、「思考・判断・表現」, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・正しく慣用句を使えているかどうか確かめ合わせる。 【評】 正しく慣用句を使っているか確認する活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 【評】 作った例文を読み合い, 感想を伝え合う活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。</p> |

【 備 考 】